



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年7月2日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東
 コード番号 6734 URL http://www.newtech.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠原 康人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成28年2月期第1四半期の業績（平成27年3月1日～平成27年5月31日）

(1) 経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	410	11.8	△18	—	△23	—	△23	—
27年2月期第1四半期	367	△10.7	△47	—	△52	—	△52	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	△12.50	—
27年2月期第1四半期	△27.61	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第1四半期	2,876	984	34.2	513.61
27年2月期	2,733	1,027	37.6	536.04

（参考）自己資本 28年2月期第1四半期 984百万円 27年2月期 1,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	—	—	10.00	10.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年2月期の業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,016	16.8	10	—	2	—	1	—	0.83
通期	2,310	6.1	72	26.9	56	31.6	51	36.7	26.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年2月期1Q	2,081,000株	27年2月期	2,081,000株
28年2月期1Q	164,195株	27年2月期	164,195株
28年2月期1Q	1,916,805株	27年2月期1Q	1,916,805株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第1四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、国内大手企業の業績は更なる円安の進行により輸出企業を中心に好調を持続しておりますが、中小企業や原材料等を海外からの輸入に頼ってる業種においては、調達コストの上昇により苦戦しております。こうした状況の中、当第1四半期累計期間における国内IT関連投資に関しても、設備投資需要は順調に回復しておりますが、公共機関や学校関連の入札案件は前事業年度末の集中特需が一段落してやや低調であり、価格面でも厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社ではOEM製品について、更なる組織強化を行い、開発から受注獲得による生産まで一貫した組織による事業拡大と新規のOEM先の開拓に努めております。一方、主力製品の機能強化、ストレージ製品の高付加価値化に寄与するソリューション販売（サーバー、ストレージ及びソフトウェアを組み合わせ、システムとして納入する販売形態）の販売強化及びサポート・サービスの充実に継続して取り組んでまいりました。

また、主力製品のSupremacyシリーズの後継機種やOEM製品のニュー・ミラーカードについては、前事業年度までに開発を完了し、迅速な製品化に取り組んでおります。この様な状況の中、当第1四半期累計期間の売上高は410百万円（前年同期比11.8%増）となりました。製品売上に関しては、OEM向けの製品（ミラーカード、小型NAS）の出荷は104百万円（前年同期比29.8%減）と原材料の入荷遅延もあり低調でありましたが、主力製品のRAID及びNASの一般営業（公共機関、学校、商社）の販売はプロミス.テクノロジー製の製品群が好調で161百万円（前年同期比97.3%増）と2倍の伸張でありました。その結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は281百万円（前年同期比11.4%増）と増加しました。また、商品売上は、他社商品の付随的売上が多く、61百万円（前年同期比21.8%増）と良好であり、サービス売上は、製品売上の順調な伸びにより、67百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

一方、損益面につきましては、売上高が前年を上回ったことにより、売上総利益は98百万円（前年同期比6.5%増）となりましたが、円安による海外調達コストの上昇により粗利率で1.2ポイント低下したため、6百万円の増加に留まりました。また、販売管理費は開発を集中投入した前年に比べ開発費で21百万円減少したため、全体でも23百万円減少したことから、損益面では前年同期より改善し、営業損失18百万円（前年同期は営業損失47百万円）、経常損失23百万円（前年同期は経常損失52百万円）、四半期純損失23百万円（前年同期は四半期純損失52百万円）となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	期別		前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		前事業年度	
			自平成26年3月1日 至平成26年5月31日		自平成27年3月1日 至平成27年5月31日		自平成26年3月1日 至平成27年2月28日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
ストレージ本体	230	△17.2	266	15.4	1,535	3.7		
周辺機器	21	42.2	15	△31.0	94	19.4		
製品小計	252	△14.1	281	11.4	1,630	4.5		
商品	50	4.6	61	21.8	281	1.7		
サービス	63	△6.7	67	5.6	265	△3.9		
合計	367	△10.7	410	11.8	2,177	3.0		

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して142百万円増加し2,876百万円となりました。変動の主なものは、現預金の416百万円の増加、たな卸資産の88百万円の増加等に対し、売上債権の減少366百万円等があったことによるものであります。

負債は、前事業年度末と比較して185百万円増加し1,892百万円となりました。変動の主なものは、1年以内長期借入金の79百万円の増加、長期借入金の212百万円等の増加に対し、仕入債務の81百万円の減少、未払費用の16百万円の減少等があったことによるものであります。

純資産は、前事業年度末と比較して43百万円減少し984百万円となりました。変動の主なものは、配当金の支払19百万円、四半期純損失23百万円の計上によるものであります。自己資本比率は34.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の第2四半期(累計)及び通期業績予想につきましては、平成27年4月10日付の「平成27年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

- ・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

- ・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

- ・たな卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,560,657	1,977,400
受取手形及び売掛金	746,862	380,532
商品及び製品	60,122	120,613
仕掛品	51,685	54,921
原材料	134,104	159,213
前払費用	75,288	77,800
その他	2,168	3,186
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2,630,747	2,773,526
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	12,709	12,750
工具、器具及び備品(純額)	12,298	12,296
有形固定資産合計	25,007	25,046
無形固定資産		
その他	2,619	2,460
無形固定資産合計	2,619	2,460
投資その他の資産		
投資有価証券	51,320	51,515
関係会社株式	3,000	3,000
差入保証金	19,859	19,859
長期前払費用	1,137	1,122
投資その他の資産合計	75,316	75,496
固定資産合計	102,944	103,003
資産合計	2,733,691	2,876,530
負債の部		
流動負債		
買掛金	230,461	149,403
1年内返済予定の長期借入金	503,167	582,996
未払金	41,964	33,638
未払法人税等	2,927	893
製品保証引当金	22,883	20,006
未払費用	37,213	20,510
前受収益	283,838	307,772
預り金	5,405	8,221
その他	23,054	565
流動負債合計	1,150,915	1,124,007

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成27年5月31日)
固定負債		
長期借入金	549,585	762,265
資産除去債務	4,294	4,314
繰延税金負債	1,405	1,456
固定負債合計	555,285	768,035
負債合計	1,706,200	1,892,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	516,925	516,925
資本準備金	105,515	105,515
その他資本剰余金	411,410	411,410
利益剰余金	90,776	47,648
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,025,746	982,618
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,743	1,869
評価・換算差額等合計	1,743	1,869
純資産合計	1,027,490	984,487
負債純資産合計	2,733,691	2,876,530

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	367,158	410,529
売上原価	274,599	311,983
売上総利益	92,559	98,546
販売費及び一般管理費	140,426	117,341
営業損失(△)	△47,866	△18,795
営業外収益		
為替差益	137	368
未払配当金除斥益	216	—
その他	—	48
営業外収益合計	353	417
営業外費用		
支払利息	4,272	4,135
その他	684	990
営業外費用合計	4,956	5,125
経常損失(△)	△52,469	△23,503
税引前四半期純損失(△)	△52,469	△23,503
法人税、住民税及び事業税	475	475
法人税等調整額	△26	△18
法人税等合計	448	456
四半期純損失(△)	△52,918	△23,960

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)

当社は、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)

当社は、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。